

部門	取り組み項目	2025.春時点での現状（達成状況）	今後の対応	目標達成状況（2026.3）	備考
管理部門	・勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施 ・前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保 ・予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮 ・当直翌日の業務内容に対する配慮 ・育児・介護休業法の措置を活用した短時間正規雇用医師の活用 ・院内保育所の利用促進 ・委員会委員任命の均等化及び会議の効率化	・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・4月に再編成を実施	・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続と制度活用の促進 ・現状の継続と利用促進活動 ・年度末に検証を行う		
診療部門	・外来当番制（各科専門外患者） ・時間予約制 ・手術開始時間の繰り上げ ・採血開始時間の繰り上げ ・クリニカルパスの活性化 ・複数主治医・チーム医療制 ・交替勤務制	・一部実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・一部診療科で未実施 ・一部診療科で実施	・制度の拡大 ・現状の継続、診療科の拡大を検討 ・現状の継続 ・現状の継続 ・委員会の活発な取組 ・診療科の拡大を促進 ・診療科の拡大を促進		
薬剤部門	・病棟服薬指導 ・病棟服薬指導依頼代行入力 ・病棟薬剤業務実施加算 PBPMに基づいた処方歴のある定期処方の代行入力（外科・整形外科・泌尿器科） PBPMに基づいた実施済み処方の代行入力（5F病棟以外） PBPMに基づいた処方歴のある臨時処方の代行入力（外科・整形外科・泌尿器科） PBPMに基づいた持参薬処方の代行入力（整形外科） ・疑義照会の簡素化 簡素化プロトコールに基づく医師への問い合わせの軽減 ・ポリファーマシー対策 薬剤数リストアップ・算定 ・抗がん剤の処方監査（院外処方）	・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中	・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続		
看護部門	【特定行為研修修了者の活用】 手順書の作成、包括指示のもと安全に実施できる体制整備 ①創傷管理関連：壊死組織の除去・陰圧閉鎖療法 修了者 1名 研修中 2名 ②ろう孔管理関連：胃ろう・膀胱ろうカテーテル交換 修了者 1名 皮下ドレーン抜去 修了者 1名 ③感染に係る薬剤投与関連 修了者 1名 ④栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 修了者 5名 研修中 1名 ⑤呼吸器（気道確保に係るもの）関連 修了者 1名 研修中 1名 ⑥呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 修了者 1名 研修中 1名 ⑦動脈血ガス分析関連 修了者 1名 研修中 1名 ⑧血糖コントロールに係る薬剤投与関連 修了者 1名 【救急プロトコールに基づく薬剤の投与・採血・検査の実施】 ・結石症（重症）・結石発作（軽症） ・尿閉 ・消化器内科救急、腹痛一般 ・心不全 ・発熱Aセット ・発熱Bセット ・発熱Cセット ・熱中症	①1名研修修了 1名継続中 ②実施中 ③発熱者への検査オーダー・投薬等を含め検討 ④1名研修修了 1名継続中 救急外来において医師の指示出し迄の時間短縮となっている。 ⑤1名研修修了 1名継続中 ⑥1名研修修了 1名継続中 ⑦1名研修修了 1名継続中 ⑧1名研修修了 ・実施中 ・発熱Bセット、Cセット（新規） ・熱中症セット（新規）	①9月までの修了を目指す ②継続 ③継続 ④継続 ⑤研修修了者→手順書の院内承認待ち ⑥研修修了者→手順書の院内承認待ち ⑦研修修了者→手順書の院内承認待ち ＊⑤⑥⑦9月までの修了を目指す ⑧研修修了者→手順書の院内承認待ち ・継続 ・継続 ・研修修了者→手順書の院内承認待ち		
検査部門	・新生児股関節エコー検査実施 ・分娩室血液ガス分析装置の管理（24時間トラブル対応） ・パニック値の報告	・100%達成済み ・100%達成済み ・100%達成済み	・今年度も継続 ・今年度も継続 ・今年度も継続		
放射線部門	・緊急時など放射線撮影オーダーの代行入力	・実施中	・現状の維持		

令和7年度 勤務医負担軽減・処遇改善計画（No.2）

部門	取り組み項目	2025.春時点での現状（達成状況）	今後の対応	目標達成状況（2026.3）	備考
医療機器管理部門	・手術時における麻酔科医アシスタント ・保守管理計画に基づいた医療機器点検の実施。医療機器トラブル発生時の一時対応による負担の軽減 ・臨床業務における技術援助、情報の収集と提供 ・医療安全に対する情報収集、勉強会の参加と実施 ・外科内視鏡カメラ保持 ・透析患者のシャントエコー検査実施 ・動脈表在化の穿刺 ・整形外科での自己血回収装置の操作 ・超音波画像診断装置の一元管理	・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中	・件数減少 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・依頼なし ・業務の拡大 ・業務の拡大 ・業務の拡大 ・現状の継続		
栄養部門	①個々人に適切な栄養管理を行う ・入院時スクリーニング結果を基に必要な患者にGLIM基準を活用した栄養アセスメントを行い栄養管理計画書を作成する ・必要時はNSTで栄養管理をする ・栄養指導依頼箋を代行入力する（入院・外来） ・特別治療食の必要な患者の食事変更を提案し、代行入力する ・病棟や外来におけるカンファランスへ参加し情報共有を図る ・外来患者において栄養指導の必要な患者をスクリーニングしへ栄養指導を行う ②治療効果と患者QOLを向上させるための満足度の高い食事を提供し、喫食率を上げる ・ミールカードを行い喫食状況を把握し喫食率をあげる対策をはかる ・食事形態を検討し必要時は変更を提案し代行入力する ・嚥下の状態に合わせた食事を提供する ・食物アレルギーを有する患者へ詳細問診を行う ・喫食調査を行う	・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中	・現状の継続 ・現状の維持 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続		
診療支援部門	①各診療科ごとの業務内容一覧を作成し、共通業務と個別業務に分類し可視化をする。 ②各チームごとに個人レベルの把握を行い、業務習得度を測る指標にする。 ③毎月の各担当チームミーティングにおいて、コミュニケーションを図るとともに、業務拡大を目指す。 ④医師説明時の第三者立ち会いの必要性を確認し、業務運用の検討を図る。 ⑤朝のミーティングで各チームの報告を行い、組織横断的に業務把握を行う。 ⑥能動的に医師へ業務移行の声掛けを行い、医師事務作業補助として本来の業務を構築する。 ⑦医師事務作業補助体制加算1 15対1の維持 ⑧医師事務作業補助者による各種代行入力	・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中	・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・業務の拡大		
医療連携部門	①院内連携の充実 ・当日紹介の総合診療科対応 ・予約枠の継続標準化 ・他病院受診時の情報提供 ②院外連携の充実 ・2週間以内の返書作成（医師事務作業補助対応） ・10分以内の予約取得 ・広報誌の広報委員会へ委譲 ③入退院支援体制（入院支援センター）の充実を図る ・入退院支援センター介入率の向上 ・施設入所者の臨時入院患者の問診を行い、退院支援の早期介入を行う ④地域医療連携の円滑化を図る ・地域包括ケア病棟へのレスパイト入院の受け入れ調整を行う ・地域の介護施設、行政機関と情報提供を行い、退院調整を行う ・在宅への退院移行時の文書作成の準備、代行入力（訪問看護指示書・在宅患者訪問点滴指示書等） ・地域医療連携の会を実施	・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・80%以上を維持 ・外来と連携し、随時対応 ・受け入れ調整実施中 ・実施中 ・文書窓口に依頼中 ・実施中	・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・負担軽減を図っている ・現状維持 ・現状維持 ・継続予定 ・継続予定 ・継続予定 ・継続予定		
安全衛生委員会	・年次有給休暇取得の促進 ・夏休み3日間取得の促進 ・長時間労働者（80時間超）への副院長による面接（健康）指導	・昨年度は全職員取得 ・昨年度は2名未達成 ・毎月実施	・9月に取得状況通知 ・8月に取得状況通知 ・毎月実施		

部門	取り組み項目	2025.春時点での現状（達成状況）	今後の対応	目標達成状況（2026.3）	備考
リハビリテーション	・リハビリテーションに関する各種書類の記載・説明・書類交付	・代行処方修正実施、説明・交付実施	・適時、実施		
	・身体機能評価を踏まえた病棟移動手段の提示	・適時、実施	・適時、実施		
	・疾患の重症度評価（6分間歩行試験の実施、呼吸器内科）	・適時、実施	・適時、実施		
	・糖尿病教育入院時の講義（運動療法）	・適時、実施 （退院時リハビリテーション指導料）	・適時、実施		
	【ST】侵襲を伴わない嚥下検査	・適時、実施	・適時、実施		
	【ST】高次脳機能障害、失語症、言語発達障害、発達障害等の評価に必要な臨床心理・神経心理学検査種目の実施等	・適時、実施	・適時、実施		